

令和 7 年第 2 回 日高市教育委員会会議録

開催の日時	令和 7 年 2 月 20 日（木曜日） 午後 1 時 41 分から 3 時 35 分まで
会議開催の場所	市役所 501 会議室
会議の公開又は非公開の別	公開。ただし人事案件については非公開。
非公開理由	個人に関する情報が含まれるため。
出席委員の氏名	中村一夫（教育長）・山川治美・芳澤佐織・馬場優子
欠席委員の氏名	島村由起男
説明員の職氏名	教育部長 滝沢淳・教育部参事 長嶋伸一・教育総務課長 中條智則・学校教育課長 下ノ坊圭・学校教育課副参事 澤田秀一・生涯学習課長 吉野修・生涯学習課副参事 松本尚也
出席した事務局職員の職氏名	教育総務課主幹 大河原夏樹
傍聴者数	なし
会議資料の名称	会議次第、教育長報告、議案第 2 号から 7 号

議題及び決定事項等

議案第 2 号 令和 6 年度日高市一般会計補正予算（第 8 号）（教育委員会所管）

【原案どおり可決】

議案第 3 号 令和 7 年度日高市一般会計予算（教育委員会所管）

【原案どおり可決】

議案第 4 号 日高市立小学校、中学校及び義務教育学校管理規則の一部を改正する規則

【原案どおり可決】

議案第 5 号 日高市立小学校、中学校、義務教育学校職員服務規程の一部を改正する訓令

【原案どおり可決】

議案第 6 号 日高市教育委員会表彰に係る被表彰者の決定について

【原案どおり可決】

議案第 7 号 令和 7 年度当初日高市立小・中・義務教育学校に係る校長及び教頭人事の内申について

【原案どおり可決】

会議の経過

1) 前回会議録の承認事項 出席委員異議なく承認

2) 教育長報告の要旨

○教育委員会部課長会議、校長会議における教育長指示・伝達内容について報告した。

○その他、各部課長から、実施した事業等の結果と今後の予定を報告した。

3) 教育長報告についての質疑及び答弁の要旨

【教育長報告関連】

(委員) 埼玉県都市教育長協議会会議における県からの報告のなかで、中学校配置相談員の見直しとあるが、削減ということか。そうであると心配である。

(教育長) 具体的な説明はなかったが、財政部局から見直しを求められており、今後のあり方を検討しているとのことであった。

(委員) 日本語指導の人材確保についても報告があったが、市の現状はいかがか。

(学校教育課長) 日本語指導を必要としている児童生徒の人数が一定数を超えると県から人員が配置される仕組みであるが、昨年度までは、日高市独自では満たしていなかったため、毛呂山町と共同で1人配置していた。しかし、現在は指導できる教員が見つからないため未配置となっている。そのため、市費の会計年度任用職員で対応しているところである。

(委員) 対象の児童生徒は何人いるのか。

(学校教育課長) 9人である。

(委員) 他の自治体で教員不足により未履修となった中学校があったとあり驚いているが、どういうことか。

(学校教育課長) 通常では考え難いことであるが、年度途中で欠員が発生したが、人手不足等で代員が見つからなかったと聞いている。

(委員) 日高市ではどうか。

(学校教育課長) 欠員が出ているところはあるが、未履修ということはない。

(委員) 事故報告について学校事故対応に関する指針の改正の主旨は。

(教育長) 重大事故に関する国への報告がなかったり、県によって報告方法が異なっていたものを統一するという主旨である。

(委員) 教育長報告で高麗小学校の子どもたちの表情が明るいとあったが、高麗小学校で読み聞かせのボランティアを行っているが、今年は特に感じている。学校全体の雰囲気の良さを感じる。

(教育長) 教職員も高麗小学校にすることに幸せを感じていると聞いている。クラスの雰囲気は、子どもたちが生き生きと放たれていることが大切である。

(委員) 廃校となる高麗小学校内の郷土室はどうするのか。

(学校教育課長) 学校や地域に関するものや民具などが展示されている。学校や地域に関するものは、中学校に持っていけないか検討をしている。

(教育長) 廃校となるため、基本的には校内のものは空にする方針となっている。旧高麗学校の職印が残っていたりと貴重な資料もある。民具などは、文化財の担当と

検討を進め、寄付をしていただいた方には丁寧な対応を行っていききたい。

(委員) 高麗の雰囲気はよいと思う。他校でもそういった雰囲気が醸成されるとよいと思う。

(委員) 放課後日高塾を手伝わせてもらっているが、当初に比べて落ち着いた雰囲気になってきた。個々の苦手を克服していける場となればよいと思っている。わかるようになると勉強が楽しくなる。内容を充実させることを検討するとともに、配付している教材については、当該年度の復習も入れた方がよいと思う。

(学校教育課副参事) 放課後日高塾は、子どもたちに勉強をする場の提供することが目的である。勉強内容を自分たちで選んで実施する場としていたが、何を勉強したらよいかわからない子どももいるので、個々に対応することが大切である。配付教材については、検討していきたい。

(教育長) 日高塾では、学び方を学んだり、個々の状況に応じてアドバイスしていくことが大切である。

4) 議案についての質疑及び答弁の要旨

議案第2号

(委員) 不登校児童生徒等の早期発見・早期支援事業とはどういった内容か。

(学校教育課副参事) 心の健康観察事業の一環で、モデル事業として、武蔵台小中学校の8学年で試行的に導入している。子ども自身がその日の心身の体調をタブレットに入力し、教員でその情報を共有して、ケアにあたるものである。また、本人が入力した内容と保護者が報告する欠席理由に相違がないかも確認している。

議案第3号

(委員) リーディングスキルテストとはどういった内容か。

(学校教育課副参事) 読解力に特化したテストである。

(委員) 教員免許取得費補助金について、人数は何人を想定しているのか。

(学校教育課長) 4人分の予算を確保している。義務教育学校の教員は小学校、中学校両方の免許が必要なため、取得の補助を行っている。

(委員) 市小・中学校PTA補助金について、所管はどこで、どのように行っているのか。

(生涯学習課長) 生涯学習課が所管で、PTAからの申請に基づき執行している。

(委員) 日高市ではPTAの存続等の議論はないか。

(教育長) 無くすという話はないが、研修の実施方法や組織の集約などのあり方についての議論はある。

(委員) 子ども会育成連絡協議会に補助を出しているが、市の子ども会の状況はどうか。

(生涯学習課長) 少子化や役員のなり手不足等で解散している地区もある。

議案第4号、5号 【質疑なし】

議案第 6 号、 7 号 【非公開のため記載せず】

5) その他

(1) 次回定例会の日程等について

○ 3 月定例会： 3 月 13 日（木曜日）午後 1 時 40 分から 委員了承

○ 4 月定例会： 4 月 24 日（木曜日）午後 1 時 40 分から 委員了承